

編集・発行：社団法人教育文化協会
 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館内
 tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
 URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>
 発行責任者：山本幸司専務理事

2008年度「連合寄付講座」が開講 ～4月から、同志社大学・一橋大学・埼玉大学で～

2008年度の連合寄付講座が4月からはじまりました。3年目の同志社大学社会学部では「働くということー現代の労働組合」、2年目の一橋大学社会学部では「現代労働組合論Ⅰーホワイトカラーと労働組合」について、同じく昨年度後期から開講した埼玉大学経済学部では「ジェンダー・働き方・労働組合」について、それぞれ半年間講義します。

なお、一橋大学と埼玉大学では、年間通期の講義として、後期、それぞれ「現代労働組合論Ⅱー非正規雇用と労働組合」「若者・働き方・労働組合」について開講します。

同志社大学 前期「働くということー現代の労働組合」講義プログラム

日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1 4/11	開講の辞～連合寄付講座で同志社大学の皆さんに学んでほしいこと 【パネル】働く者たちの「いま」と「将来」～直面する課題と労働組合の役割	草野忠義 教育文化協会理事 古賀伸明 連合事務局長 & 石田光男 同志社大学教授
2 4/18	労働組合とは何か～組織・運営・活動の原点	細田一三 連合京都事務局長
3 4/25	【企業別労組の実像①】 グローバル化と労働組合～仲間の暮らしを守るために	高倉 明 日産労連事務局長
4 5/9	【企業別労組の実像②】「ものづくり大国ニッポン」の崩壊？ ～技能・技術の流出を防ぐために～製造現場の労働組合の取り組み～	森本洋平 連合兵庫会長（三菱重工労組 神戸造船支部 執行委員長）
5 5/16	【企業別労組の実像③】 「社会の公器」としての労働組合～くらしの安心、社会的公正を目指して	山口義和 J P 労組中央執行委員長
6 5/23	【企業別労組の実像④】労使交渉の最前線から ～職場・雇用を守るために～中小企業労組における取り組み～	高橋 寛 連合中小労働対策局長
7 5/30	「正社員になれない」～深刻化する“二極化”にいかに向かい合うか	鴨 桃代 全国ユニオン会長
8 6/6	すべての働く者のために～組織拡大を実践する現場から	清水陽仁 UIゼンセン同盟組織拡大局長
9 6/13	ワーク・ライフ・バランス①～いま求められる「働き方」の改革	脇本ちよみ 連合大阪事務局長
10 6/20	ワーク・ライフ・バランス②～ある電機産業労組における取り組み	矢田稚子 松下電器労連中央執行委員
11 6/27	グローバル化の負の側面の克服に向けて～国際労働運動の現場から	中嶋 滋 ILO理事（労働側）
12 7/4	なぜ労働組合は政策活動に取り組むのか ～すべての働く者の政策実現に向けて	吉川沙織 参議院議員 & 逢見直人 連合副事務局長 【コーディネーター：同志社大学 担当教員】
13 7/11	論点整理	石田 光男 同志社大学教授
14 7/18	【修了シンポジウム】 「働くということ」～若手組合リーダーからのメッセージ	高木 剛 連合会長、 連合近畿ブロック 女性リーダー 岡崎信勝 教育文化協会 ディレクター（関西電力総連特別執行委員） 同志社大学の学生 【コーディネーター：同志社大学担当教員】

一橋大学 前期「現代労働組合論Ⅰ－ホワイトカラーの働き方と労働組合」講義プログラム

	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	4/11	オリエンテーション	教員
2	4/18	開講の辞～一橋大生に学んで欲しいこと 【課題提起】 労働組合の役割、労働運動の意義	草野忠義 教育文化協会理事長 古賀伸明 連合事務局長
3	4/25	労働組合・労働運動に関する基礎知識	教員
4	5/2	労働組合の組織と役割	大塚敏夫 連合総合組織局長
5	5/9	ホワイトカラーの働き方とワークルールの課題	長谷川裕子 連合総合労働局長
6	5/16	ホワイトカラーの処遇とキャリア① …鉄鋼・造船重機・非鉄産業における労使の協議と交渉	神津里季生 基幹労連事務局長
7	5/23	ホワイトカラーの処遇とキャリア② …電機産業における労使の協議と交渉	新谷信幸 電機連合総合研究企画室長
8	5/30	ホワイトカラーの処遇とキャリア③ …情報サービス産業における労使の協議と交渉	杉山豊治 情報労連政策局長
9	6/6	小まとめ	教員
10	6/13	ワーク／ライフ・バランスの実現に向けて① …食品産業における労使の協議と交渉	吉越亜紀 フード連合政策局長
11	6/20	ワーク／ライフ・バランスの実現に向けて② …自動車産業における労使の協議と交渉	富田珠代 日産自動車労働組合東京支部執行委員長
12	6/27	ワーク／ライフ・バランスの実現に向けて③ …損害保険産業における労使の協議と交渉	石川耕治 損保労連中央執行委員長
13	7/4	小まとめ	教員
14	7/11	【論点整理・まとめ（対談）】 ホワイトカラーの働き方の改革に向けて	逢見直人 連合副事務局長 教員

埼玉大学 前期「ジェンダー・働き方・労働組合」講義プログラム

	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	4/16	開講の辞～埼玉大生に学んでほしいこと 映像教材（ユニオンガイド）上映（30min） ガイダンス	草野忠義 教育文化協会理事長 ウー・ジョンウォン教授
2	4/23	労働組合は“ジェンダー”をどう捉えているのか	片岡千鶴子 連合男女平等局長
3	4/30	女性の社会進出と労働運動～これまでの歩みから学ぶこと	高木郁朗 日本女子大学名誉教授
4	5/7	働く女性をめぐる法律・社会制度の課題	花井圭子 連合雇用法制対策局長
5	5/14	職場における男女平等参画【事例①】 ～男女の均等待遇に向けた取り組み	芳野友子 JAM中央執行委員
6	5/21	職場における男女平等参画【事例②】 ～ワークライフバランスの実現に向けた取り組み	吉越亜紀 フード連合政策局長
7	5/28	職場における男女平等参画【事例③】 ～非正規労働者の処遇改善に向けた取り組み	有水由美子 セブン&アイ・フードシステムズ労働組合中央執行委員
8	6/4	職場における男女平等参画【事例④】 ～メンタルヘルス・ハラスメントへの対応	矢田稚子 松下電器労連中央執行委員
9	6/11	職場における男女平等参画【事例⑤】 ～非正規労働者の均等待遇に向けた取り組み	鴨桃代 全国ユニオン会長
10	6/18	職場における男女平等参画【事例⑥】 ～公務職場における男女平等参画の取り組み	徳茂万知子 地域公共連合 自治労副委員長
11	6/25	地域における男女平等参画への取り組み	竹花康雄 連合埼玉事務局長 横山 薫 連合埼玉女性委員会副委員長（自治労）
12	7/2	国際労働運動におけるジェンダー平等化への取り組み	山口洋子 連合副事務局長
13	7/9	論点整理	ウー・ジョンウォン教授
14	7/16	【修了シンポジウム】 男女平等参画社会の意義と労働組合に期待される役割	古賀伸明 連合事務局長 岡本直美 連合副会長（NHK労連議長） ウー・ジョンウォン教授

Rengoアカデミー

第7回マスターコース(後期)が開講

Rengoアカデミー・マスターコースは、連合運動の次代を担うリーダーの育成を目的として、前期（7日間）・後期（8日間）の合宿（講義とゼミナール）を基本に、担当講師の指導のもと修了論文をまとめ、1年間で修了するプログラムです。

いよいよ4月19日（土）から第7回マスターコースの後期がスタートしました。皆さまの温かいご声援とご協力をお願いします。

第7回マスターコース・後期プログラム

	講義日	講義科目	講師
後 期 I	4.19（土）	組合経営	森嶋正治 情報労連委員長 高木郁朗 日本女子大学名誉教授
		特別講義① 政党と労働組合	藤井裕久 民主党最高顧問 中北浩爾 立教大学教授
	4.20（日）	交渉の原則と事例研究	辻中 豊 筑波大学大学院教授
		紛争のメカニズムと苦情処理システムの構築	山川隆一 慶応大学法科大学院教授
		特別プログラム 論文のまとめ方	高木郁朗 日本女子大学名誉教授
	4.21（月）	リーダーシップ（コーチング）	大谷由里子 志縁塾代表
		国際労働運動の課題と連合の対応	中嶋 滋 ILO理事
	4.22（火）	特別講義② 若者と労働組合	兵藤釗 成城学園学園長 高木郁朗 日本女子大学名誉教授
		ジェンダーと労働組合	片岡千鶴子 連合男女平等局長 首藤若菜 日本女子大学専任講師 高木郁朗 日本女子大学名誉教授
	後 期 II	5.14（水）	組合機能の点検と改革
5.15（木）		人材活用と人事管理をめぐる課題	佐藤博樹 東京大学教授
		組織拡大の事例研究	一條 茂 連合組織拡大・組織対策局長 大出日出生 連合中央アドバイザー 高木郁朗 日本女子大学名誉教授
5.16（金）		労使関係の課題	橋元秀一 國學院大学教授
		ニュー連合の役割・行動II	高木剛 連合会長 高木郁朗 日本女子大学名誉教授
5.17（土）		特別プログラム ゼミナール大会	高木郁朗 日本女子大学名誉教授 ゼミ担当講師

第1回 労働法講座（基礎コース）のご案内(募集中)

労働組合の役職員にとって、労働法制に関する知識の習得と理解は、職場における相談への対応や経営対策、交渉力強化の観点からも必須のものとなっています。こうした中、教育文化協会では、今年度から、連合総合労働局との共催で、労働法制に関する理解促進をはかるための「労働法講座」を開設することとしました。初年度である今年度は、下記要領で「基礎コース」を開催します。

「労働法について、一度、腰を据えて勉強してみたい・・・」「次から次へと法改正や新しい立法が進み、戸惑っている・・・」「自分の知識に磨きをかけて、会社との交渉力を高めたい・・・」、そんな皆さんの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

- <日 時> 2008年6月14日(土) 13:30～15日(日) 12:30 まで
<主 催> 連合 総合労働局 雇用法制対策局と(社)教育文化協会の共催
<場 所> 総評会館3階 連合本部A B会議室
<募集対象> 単組役員など連合構成組織・地方連合会の役職員を中心に30名
<内 容>

	13:30～	開会 (13:00～受付開始)
6月14日(土)	13:45～17:30 (休憩含む)	講義Ⅰ (講師:野川 忍 東京学芸大学 教授) ①労働法の必要性・役割と全体像 ②労働基準法等について (労働基準法/最低賃金法 /労働安全衛生法/労働契約法等)
	17:40～19:30	交流会 (総評会館内)
6月15日(日)	9:00～12:15 (休憩含む)	講義Ⅱ (講師:中窪 裕也 一橋大学 教授) ①労働組合法等について (労働組合法/労働紛争解決システム等) ②その他労働関係法について (男女雇用機会均等法 /育児・介護休業法/高齢者雇用安定法/障害者雇用促進法等)
	～12:30	閉会～アンケート記入後、解散

- <受講料> 10,000円 (宿泊・交流会・資料代含む) ※宿泊なしの方の場合は6,000円
<締 切> 2008年5月20日(火) (先着順。定員になり次第、締め切ります)

第6回広報セミナーの開催のご案内(募集中)

～組合員のところをつかむ広報とは？～

組合員の組合離れが指摘されるなかで、“組合員のところをつかむ広報”が従来以上に求められています。

教育文化協会は連合総合企画局との共催で、広報担当者に不可欠な基礎知識やメディアごとの実践的なスキルを習得するための広報セミナーを開催しており、今年度は下記の要領にて開催します。

「広報活動をもう一段強化し、組合員に対してより効果的に情報発信したい…」そんな皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

- <日 時> 2008年6月12日(木) 12:30～18:45 13日(金) 9:00～14:45まで
<場 所> 総評会館2～4階の会議室
<募集対象> 連合構成組織・地方連合会、教育文化協会会員組織の広報担当者 50名
<内 容> 【第1日目】○基調講演「労働組合の未来を拓く新たな広報活動を創造しよう
～企業広報&メディア戦略の最前線から学ぶ～」
講師：鹿野和彦(株)アプレコミュニケーションズ代表取締役
○全体講座「編集作業の基本と実際」
【第2日目】○コース別講座 ※以下の5つのコースから1つを選択
①編集技術向上コース ②広報活動「カイゼン」コース
③写真の撮り方コース ④Webサイト作成コース
⑤ITメディア実践コース
<受講料> 20,000円(会員外組織の方は30,000円。交流懇親会参加の方は別途2,000円)
<締 切> 先着順。定員になり次第締め切ります。

第14回中小企業経営分析講座「基礎コース」を開催します

※受講申込みは、締め切らせていただきました。

- <日 時> 2008年5月24日(土) 13:00～25日(日) 16:15まで
<主 催> 連合 総合労働局 中小労働対策局と(社)教育文化協会の共催
<場 所> 「金沢市文化ホール」(石川県金沢市高岡町15-1)
<内 容>

5月24日(土)	13:00	開会
	13:15～14:45 (休憩含む)	事例報告「なぜ経営分析が必要か」 講師：高橋 寛連合中小労働対策局長
	14:45～18:30	講義「労働組合のための経営分析」 講師：板橋 正博(株)経済経営分析センター代表
	18:30～20:00	交流会
5月25日(日)	9:00～16:00	講義(ロールプレイ含む)(12:00～13:00 昼食休憩)
	16:15	閉会

第4回・第5回連合「社会保障講座」(基礎編) を開催

連合総合政策局との共催で、2008年1月17日(木)～18日(金)に仙台市で、1月28日(月)～29日(火)に高知市で、それぞれ第4回、第5回の連合「社会保障講座」(基礎編)を開催しました。参加者は、連合構成組織・地方連合会などから、47名(仙台)、41名(高知)でした。

講座は、廣瀬真理子東海大学教授による講義「社会保障制度の歴史と役割」から始まり、現在の社会保障・社会保険の各制度の役割やしくみ、実務的な保険料や給付額の計算方法など、基礎的な知識について学びました。

2日間の講座の最後は、駒村康平慶應義塾大学教授より「今後の社会保障制度改革の動向」として、現行制度の問題点と改革に向けた課題について講義いただきました。高知では、講義に引き続き、駒村教授と小島連合総合局長で社会的セーフティネットの再構築を中心に、ディスカッションを行いました。

参加者からは「社会保障の歴史から学ぶことで、その意義が理解できた」「社会保障について、大きな枠組で現在の制度と今後のあり方が整理できた」などの感想が聞かれました。基礎的なレベルとはいえ、社会保障制度全般にわたり、非常に多くの内容にあふれた2日間でした。



社会保障の歴史を熱く語る廣瀬教授



現状の問題点を鋭く指摘する駒村教授



「地域福祉・勤労者福祉の取り組み」
小牟田稔之 中央労協事務局次長

～女性役員の存在意義を高めよう！

第11期女性リーダー養成講座 in 新潟 開催

2008年1月18日(金)～19日(土)に新潟市で、連合総合男女平等局との共催により、単組の女性役員を対象とした「第11期女性リーダー養成講座 in 新潟」を開催しました。講座には、連合構成組織・地方連合会から、31名が参加しました。講座では、コミュニケーションスキルアップをめざしたアサーティブトレーニング、芳野友子JAM中央執行委員による基礎講演のあと、連合「第3次男女平等参画推進計画」の目標達成のための具体的な模擬企画案をグループワークで作成・発表し、議論を深めました。

講座の受講者からは、「他業種・他地域の方とも交流ができて良かった」「これからの自分の活動に力をもらったと思う」などの反響があり、講座を終えてそれぞれの職場に戻っても、このパワーを維持していこうということで講座をまとめ、2日間を終了しました。



アサーティブトレーニング：(ロールプレイ)
「後輩にもっと前向きに取り組んでほしい」
(新潟県教組 須貝さん・連合本部 縫部さん)

日本女子大学「連合寄付講座」終了 ～好評のうちに3年間の全プログラムを終える～

日本女子大学で開講していましたが「連合寄付講座；女性と労働組合」は、2008年1月12日の修了シンポジウム「『女性と労働組合』の講義を通じたメッセージ」をもちまして、3年間の寄付講座の全プログラムを終了しました。

修了シンポジウムでは、高木剛 連合会長から、女性の働く環境の改善に労働組合が果たしてきた役割、現在の最重要課題およびその実現に向けた労働組合の取り組みについて、また、山口洋子 連合副事務局長からも、女性労働者が労働組合と係わることで、職場はどのように変わり、女性労働者自身はどう変わるかについて、それぞれ「メッセージ」をうけました。また、高木郁朗日本女子大名誉教授(教育文化協会理事)からは、連合寄付講座は当初の目的を達成したか、どのような成果があがったのか、今後の大学および連合・教育文化協会のそれぞれの取り組みにどのように反映させるのか、という提起をいただき、受講してきた学生もパネリストとして議論に加わり、3年間の講座全体の総まとめを行いました。

この場を借りて、日本女子大学の連合寄付講座の企画立案あるいは講師やゲストスピーカー等でご協力いただきました皆様方に、心から感謝申し上げます。

なお、これまで3年間の連合寄付講座の成果をふまえ、新たな視点から寄付講座を開設すべく、目下、準備に取りかかっています。今後とも、教育文化協会の「連合寄付講座」事業へのご協力をお願い申し上げます。

<今後の主要会議日程 6月～8月>

- 2008年6月16日(月) 教育活動担当者会議 16:00～17:30 連合本部A会議室
19日(木) 連合ブロック連絡会との意見交換会 16:00～17:30 連合本部B会議室
7月1日(火) Rengoアカデミー・第7回マスターコース運営委員会/教務委員会(合同)
16:00～17:30 連合本部A会議室
17日(木) 第32回理事会 10:00～11:15 連合本部AB会議室
8月22日(金) 第14回通常総会 10:30～12:00 連合本部AB会議室
29日(金) Rengoアカデミー・第7回マスターコース修了式
17:00～総評会館2F大会議室
※関係各位には、改めてご案内申し上げます。

もうご覧になりましたか？ ユニオンガイド（DVD） 好評頒布中です！

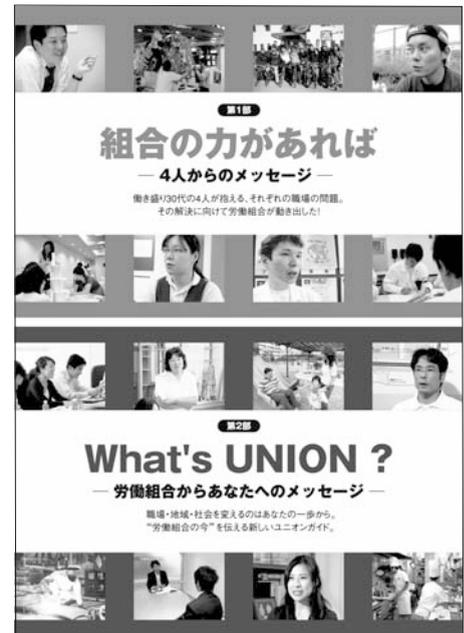
ユニオンガイドは、労働組合の活動を支えている人たちの姿を追ったり、インタビューなどをしながら、“労働組合の今”についてわかりやすく紹介した映像教材です。

新入組合員への説明会・学習会などに最適ですので、ぜひご活用ください。

DVDは、発送手数料と送料（実費着払い）のみでお分けしていますので、連合のホームページからお申し込みください。

※DVDのお申し込み・ご視聴はこちらから
→ URL <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

第1部（16分） 「組合の力があれば」の内容	第2部（15分） 「What's UNION」の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・メッセージを続けるために ・映像で訴える深夜作業の実態 ・研修でエンパワーメント ・労働条件を支え続けて半世紀 	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭インタビュー “労働組合？” ・働くものの今… ・労働組合は何のために… ・労働組合の今… ・労働組合がめざすもの… ・街頭インタビュー “労働組合への期待”



編集後記

○「私の提言－第5回論文募集」「第6回『連合・ILEC幸せさがし文化展』」も、新年度の具体的な実施に向けて、それぞれ5月中旬に第1回の運営委員会、実行委員会を開催いたします。各委員のみなさまには、ご面倒をおかけいたしますが、よりよい作品募集のために、ぜひともご協力のほどよろしくお願い申し上げます（詳細につきましては、別途ご案内させていただきます）。

○先日、国際労働財団（JILAF）と教育文化協会の事務局で、初めて意見交換会を実施しました。専門講座である「国際協力講座」開設中（1997～2002年度）は講師をお願いするなど、連携を取っていましたが、今回お互いの事業内容を報告し合い、意見交換する中で、とりわけ人材育成に関する事業分野では共通するところも多いのではないかと再認識した次第です。ILECが、今後新たな事業を企画・推進する際には、さらなる連携をはかっていくことで、同じ連合関係団体同士によるシナジー効果も期待でき、内容の深みも増すのではないかと、思いをあらたにしました。

○もうご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、現在、月刊連合に教育文化協会のPR広告を毎月掲載しています。この機会にILECの事業内容をみなさまにわかりやすく紹介していきたいと思っています。なお、広告のバックナンバーは、ILECのホームページでもご覧になれます。

この印刷物は再生紙を使用しています。